城崎国際アートセンター　平成 28 年度アーティスト・イン・レジデンス　プログラム

（H27. 11. 30 現在）

No	滞在期間	代表者／団体名	プロジェクト名	分野	国名	滞在アーティスト	内容	備考
1	3 月 18 日（金） ～4 月 13 日（水）	束芋（たばいも）	映像芝居『錆からでた実』	ダンス （＋映像、音楽）	日本	・束芋 ・森下真樹（もりしたまき） ほか 計 10 人	振付家・ダンサー森下真樹と現代美術家・束芋が共同創作したダンス作品『錆からでた実』を、今回は束芋が構成・演出・ディレクション・映像・空間デザインし、再構築するための滞在制作。 ダンス、映像、音楽がライブ進行する多分野のアーティストによるコラボレーション作品の創作を行う。	国際美術展「ヴェネツィア・ビエンナーレ」に日本代表として参加するなど国内外で高い評価を受ける現代美術作家・束芋が、構成・演出・ディレクション・映像・空間デザインを行う。
2	4 月 16 日（土） ～4 月 27 日（水）	タニノクロウ （庭劇団（にわげきだん）ペニノ）	『ダークマスター』 （仮）	演劇	日本	・タニノクロウ ほか 計7人	精神科医としての経歴を持つ劇作家・演出家 タニノクロウによる、2016 年 5 月に大阪で上演予定の新作公演の滞在制作。 城崎国際アートセンターのホール空間を活用し、舞台美術や小道具の創作実験と舞台稽古を行う。	
3	4 月 29 日（金） ～5 月 8 日（日）	黒沢美香（くろさわみか） （黒沢美香＆ダンサーズ）	『惑星』（仮）	ダンス	日本	・黒沢美香 ほか 計 24 人	精力的な活動で日本のコンテンポラリーダンスを牽引する黒沢美香＆ダンサーズによる新作ダンス作品『惑星』（仮）の滞在制作と上演。 城崎での滞在制作を経て、2016 年夏に横浜にてシリーズ公演を予定している。	

城崎国際アートセンター　平成 28 年度アーティスト・イン・レジデンス　プログラム

（H27. 11. 30 現在）

No	滞在期間	代表者／団体名	プロジェクト名	分野	国名	滞在アーティスト	内容	備考
4	5 月 11 日（水） ～6 月 3 日（金）	ティム　ワッツ Tim Watts （The Last Great Hunt）	ニュー　オーナー 『New Owner』（仮）	演劇 （人形劇）	オーストラリア	・ティム・ワッツ ・アリエル・グレイ 計2人	アニメーションや音楽など、複数のメディアを駆使した人形劇を制作し、高い評価を受けるオーストラリアのアーティスト ティム・ワッツによる新作『New Owner』（仮）の滞在制作。 滞在期間中、人形製作やシーン作りを行い、完成した作品は 2016 年 10 月にオーストラリア・パースで上演予定。	
5	5 月 25 日（水） ～6 月 5 日（日）	のろ　ひろこ 野呂博子 （ビクトリア大学）	ビクトリア大学日本語講座（仮）	演劇 （＋語学）	カナダ	・野呂博子 ・平田オリザ ・ビクトリア大学生 4～8 名程度	カナダ・ビクトリア大学の学生が城崎国際アートセンターに滞在し、演劇的手法を活用したワークショップなどを通して、実践的な日本語を学ぶプログラム。 市内の小学校でのコミュニケーション教育推進事業との連携、旅館での就業体験、一般家庭へのホームステイなど、地域との交流プログラムも実施。	
6	第 1 期： 6 月 10 日（金） ～6 月 30 日（木） 第 2 期： 2017 年 2 月 8 日（水） ～2 月 27 日（月） （予定）	チェックポイント　シアター Checkpoint Theatre	コギト 『Cogito』	演劇	シンガポール	・たきぐち　けん 滝口 健 ・フジール・スライマン ほか 計 11 人（第 1 期） 計 13 人（第 2 期）	シンガポールの演劇カンパニーCheckpoint Theatre が日本の演劇カンパニー（未定）と協働し、自らの演劇作品『Cogito』の日本語バージョンの翻訳と創作を行う。 滞在は 2 期に分かれ、6 月は翻訳ワークショップを、17 年 2 月には、翻訳台本を元に、稽古と上演を行う。	シンガポールと日本の国際協働プロジェクト

城崎国際アートセンター　平成 28 年度アーティスト・イン・レジデンス　プログラム

（H27. 11. 30 現在）

No	滞在期間	代表者／団体名	プロジェクト名	分野	国名	滞在アーティスト	内容	備考
7	6 月 11 日（土） ～7 月 1 日（金）	ダニエル　コック Daniel Kok	エマージング　アーティスト 『Emerging Artists』	ダンス （＋ファッション）	シンガポール	・ダニエル・コック ・しみずみほ 清水美帆 計2人	シンガポールの振付家 ダニエル・コックと日本人の美術作家 清水美帆による国際ダンス・ファッションショー・プロジェクト『Emerging Artists』の滞在制作。 2017 年ごろの開催に向けたリサーチや衣装製作、ダンスの稽古等を行う。	シンガポールと日本の国際協働プロジェクト
8	7 月 3 日（日） ～7 月 25 日（月） （予定）	マックスーフィリップ Max-Philip アッシェンブレンナー Aschenbrenner	セオリー　オブ　ザ 『Theory of the ヤング　ボーイ Young Boy』	演劇	ドイツ	・マックス＝フィリップ・アッシェンブレンナー ほか 計4人	韓国・光州の劇場のディレクターを務めるなど、企画者として活躍するドイツ人のマックス＝フィリップ・アッシェンブレンナーによる、2016 年秋に、スイスで上演予定の『Theory of the Young Boy』の滞在制作。 日本人の演出家を迎え、稽古を行う。	
9	7 月 29 日（金） ～8 月 15 日（月）	ロラン　コロン Laurent Colomb	『Kinosakinomatopee キノサキノマトペ』	演劇 （ボイス・パフォーマンス）	フランス	・ロラン・コロン ほか 計 10 人	フランス人のボイスパフォーマーで、劇作家、演出家 Laurent Colomb 作・演出によるボイスパフォーマンスの制作と公演。 城崎の町から採取した様々な音をオノマトペとして変換し、日本語、英語、フランス語、ドイツ語など複数言語の擬音を用いて作品を創作し、公演を行う。期間中、市民向けに声のワークショップも実施する。	日仏国際協働プロジェクト

城崎国際アートセンター　平成 28 年度アーティスト・イン・レジデンス　プログラム

（H27. 11. 30 現在）

No	滞在期間	代表者／団体名	プロジェクト名	分野	国名	滞在アーティスト	内容	備考
10	8 月 1 日（月） ～9 月 14 日（水）	Thomas（トマ） Quillardet（キラルデ）	『montagne（モンターニュ）/山』	演劇	フランス	・トマ・キラルデ ほか 計5人	フランス人の演出家 Thomas Quillardet 作・演出による、「山」をテーマとした描き下ろし戯曲の新作演劇の制作と公演。 ４月にフランス・バージョンを南仏・ギャップで上演後、８～９月に城崎に滞在し、神鍋高原や市出身の冒険家・植村直己などのリサーチを経て、日本バージョンの創作と公演を行う。	
11	9 月 19 日（月） ～9 月 25 日（日）	てがみ座	『燦々（さんさん）』	演劇	日本	・長田育恵（おさだいくえ） ・扇田拓也（せんだたくや）　ほか 計 11 人	東京を拠点に活動する演劇ユニット・てがみ座による浮世絵をテーマとした新作演劇『燦々』の滞在制作。 ９月に城崎で滞在制作を行い、東京公演を経て、11 月に出石・永楽館で公演する。出石公演は、地元のエキストラが出演するなど、豊岡バージョンとして改稿して上演される。	
12	10 月 10 日（月） ～10 月 31 日 （月）	余越保子（よこしやすこ）	『ZERO（ゼロ） ONE（ワン）』	ダンス	日本	・余越保子 ・福岡まな実 ・福岡さわ実 ほか 計5人	20 年以上、ニューヨークを拠点に活動してきた振付家 余越保子のダンス作品『ZERO ONE』の滞在制作。2015 年９月に行ったニューヨーク公演でのアメリカバージョンを、日本の観客向けに変換する創作作業を行う。作品は、今後、日米両国での創作と上演を繰り返し、継続的に発展されていく。	

城崎国際アートセンター　平成 28 年度アーティスト・イン・レジデンス　プログラム

（H27. 11. 30 現在）

No	滞在期間	代表者／団体名	プロジェクト名	分野	国名	滞在アーティスト	内容	備考
13	11 月 25 日（金） ～12 月 25 日 （日）	NPO 法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク （JCDN）	未定	ダンス	日本	未定	JCDN による、才能ある若手、中堅のダンスアーティストの新作創作を支援するプログラムの滞在制作。 滞在期間中、稽古場公開や試演会を行い、完成した作品は、全国巡回ツアーを行う予定。	助成金の獲得状況によっては内容、規模を変更して実施する可能性あり。
14	2017 年 1 月 6 日（金） ～1 月 22 日（日）	岩井秀人（いわいひでと）	こども発信のチルドレンショウ（タイトル未定）	演劇	日本	・岩井秀人 ほか 計 15 人	作・演出を劇作家・演出家の岩井秀人が務め、ダンサーとしても高い評価を受ける俳優が出演する、子どもも楽しむことのできる演劇作品（タイトル未定）の滞在制作。脚本・音楽・美術の原案を一般の子どもから募集し滞在制作を経て、完成した作品は、東京公演を予定している。	
15	2017 年 1 月 29 日（日） ～2 月 5 日（日）	横浜ダンスコレクション事務局 （公益財団法人横浜市芸術文化財団）	横浜ダンスコレクション 2017 「国際ダンス交流プロジェクト」	ダンス	日本	・日本人振付家 ほか 計6人	横浜ダンスコレクションによる国際協働プログラム「国際ダンス交流プロジェクト」の滞在制作及びショーイング。 選出された2名の新進振付家が国外および、横浜、城崎での滞在を経て共同で作品創作を行う。	日本含む2ヶ国間による国際協働プロジェクト

城崎国際アートセンター　平成 28 年度アーティスト・イン・レジデンス　プログラム

（H27. 11. 30 現在）

No	滞在期間	代表者／団体名	プロジェクト名	分野	国名	滞在アーティスト	内容	備考
16	2017 年 2 月 15 日（水） ～3 月 29 日（水） （予定）	アイザック　イマニュエル Isak Immanuel	タブロー　ステーションズ 『Tableau Stations』	ダンス （＋映像）	アメリカ	・アイザック・イマニュエル ほか 人数未定	アメリカの振付家・アーティスト アイザック・イマニュエルによるシリーズ・プロジェクト『Tableau Stations』の滞在制作。 公共空間と身体の関係性をテーマに、城崎の街や周辺の自然環境をリサーチし、ダンサーによるパフォーマンスや映像などの制作を行う。	
17	2017 年 3 月 12 日（日） ～3 月 27 日（月）	こじりけんた 小尻健太	「ゼロ・ダンス プロジェクト」（仮）	ダンス	日本	・小尻健太 ・湯浅永麻 ほか 計4人	オランダの国立ダンスカンパニー（ネザーランド・ダンス・シアター）を経て、国内外で活躍するダンスアーティスト 小尻健太と他ジャンルのアーティストとの協働による新プロジェクトの滞在制作。2017～18 年 東京、オランダで行う予定の新作のダンス（身体）リサーチを行う。市民向けのアウトリーチやダンス・ワークショップも実施予定。	日本とオランダの国際協働プロジェクト

※滞在日程・アーティスト・内容は、変更になる場合があります。